

有根

書道研究
有根会 本部

〒496-0812
愛知県津島市兼平町1-92-1
TEL・FAX 0567-69-6925
発行 編集部



会長
松下英風

第四十七回有根会書展は、皆さんのお陰で盛況の内に終える事ができましたこと感謝しています。協賛企業の方々、いつもご協力有難うございます。これからも宜しくお願ひ申し上げます。今回は八階と十二階に分かれましたので、当番をされた方大変お疲れさまでした。会場では、ご来場のお客様や出版社の方から「どこの展覧会よりも明るく、とても良いですね」と、お誉めの言葉を頂きました。これも、皆さんの日頃の精進された作品のお陰で、会場が華やかになり素晴らしい展覧会になったからだと思います。やはり、淡墨は良いですね。これからは守って行きたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

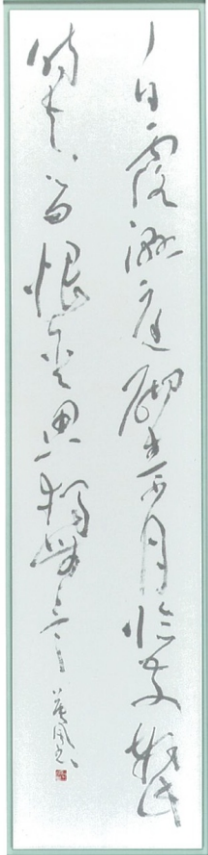
第三十三回公募展は、会場の都合により半紙作品となりましたが、整然としてまとまりがあり大変好評でした。第四回書初め展では、係の方々が手際よく息がピッタリ合っていて心強く感じました。それに表彰式に出席された子ども達の喜んだ顔、緊張した顔を見てみると、私自身童心に帰り新鮮な気持ちになりました。最後になりましたが、これからも皆さんの力を結集して、有根会を盛り上げて行きましょう。

第四十四回日本の書展
ギャラリートーク
松下英風先生
平成二十八年六月四日(土)
愛知県美術館

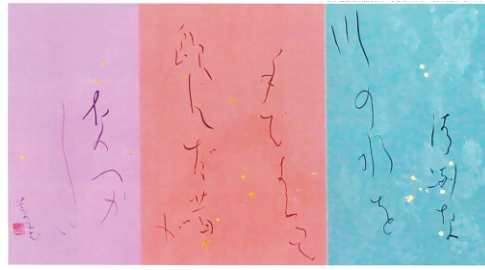


まず最初に日本の書展の概要を、次にご自身の作品について、筆・紙・墨・書く時の速度、気魄を込めて書く事等を詳しく説明され、委嘱作家十六名のそれぞれの見所・すばらしさを順次丁寧に解説されました。又、展覧会場の作品の見方、作品づくりのアドバイス等を解りやすくお話しされ、熱心にメモを取って見える参加者も多く、好評を博し幕を閉じました。

改組新第3回日展(2016) 送章生酒 松下英風

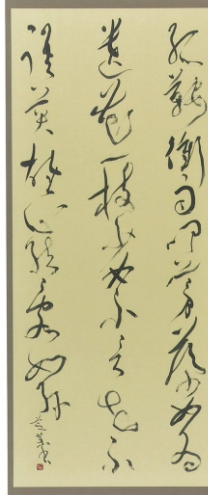


第31回 国民文化祭・あいち2016分野別フェスティバル市町村事業
郷土の芸術家展
平成28年 11/1(火)~11/6(日)
津島市文化会館 小ホール



松下芝堂先生書作品十九点が展示されました。田原市博物館学芸員天野敏規氏によるギャラリートークが四日に開催され、平成六年日展文部大臣賞、平成十年恩賜賞日本芸術院賞ご受賞等経歴を紹介、翠軒先生の代表作万葉千首も芝堂先生の料紙なくては完成出来なかつた。版木一枚一枚繊細に彫られ、死にもの狂いに料紙づくりに専念されたこと等をお話しされ、「妙道」は大徳寺開山大燈国師の典拠からと一点一点を見て説明され、造詣の深さに感銘を受け、改めて芝堂芸術のすばらしさを堪能することが出来ました。

改組新第3回日展(2016) 太田道灌装を借りるの図 中尾芝菜



有根会役員

- 常任顧問 三神 榮軒
- 会長 龜山 富美
- 副会長 松下 英風
- 理事 加藤 矢舟
- 副理事長 古川 昇史
- 古川 芳
- 天見 明
- 天見 明
- 永谷 恵子
- 本間 翠眉

常任理事

- 秋田 桃泉 落合 玉泉
- 黒野 芝香 庄田 翠苑
- 杉浦 仁美 畑 裕子
- 林 翠葉 日景 洋子
- 藤井 正香 藤村 真徳
- 松下 三雪
- 岡田 愛子 中尾 芝菜
- 伊藤 芝山 大岡 祥園
- 大野 昭子 奥村 春翠
- 加藤 華泉 加藤 香雪
- 加藤 翠林 川松 杷泉
- 木戸 長山 小林 雅子
- 遠山 翔雅 橋口 たす子
- 夏目 美沙 西川 佳江
- 堀田 昭子 古川 侃司
- 山田 千鶴 村上 雪山
- 加藤 翠谷 渡部 春泉

参与

平成二十九年三月現在

第四十七回有根会書展

第四十七回有根会書展を一月十七日から二十二日まで、愛知県美術館ギャラリーID室で開催しました。

前会長松下芝堂先生の「玄妙」現会長松下英風先生の「静寂」共に六十歳の時の作品で、筆先の利いた繊細で華麗な筆遣い、白を生かした究極の造形、躍動する洗練された線等、ご来場のすべての方の目を引き付けていました。「とても明るく、清々しい展覧会で、会員の皆さんの意気込みを感じます」との声もいただき、三千五百名を超える入場者で大変好評でした。公募展・書初め展は、一月十八日と二十二日までアトスペースG室にて、美しい色合いで整然と展示。二十一日書初め展表彰式は、五百名を超える来場者で賑わいました。

マリオットアソシアでの表彰式及び懇話会も、盛会にて美味しい料理にお鼓に舌鼓し、来年会向け英気を養いました。



審査講評 常任顧問 亀山富美大賞 山田千鶴さん

芝堂先生が「よくやったね」と天国からエールを送っている様な佳作、墨色は穏やかで線の強弱、行間の空白、気を抜かず力まずよく収まりました

準大賞 日景洋子さん 春を告げる様なオレンヂのマットに半切大で「笑う門には福来たる」会場に福をよびこんだ暖かい佳作

準大賞 松下三雪さん 二尺八尺に二行を揮毫 連綿がよく字の大きさや全体のバランスがよい佳作

準大賞 大岡祥園さん 三尺六尺の唐紙に四行を書くのびやかな線で結体も良い 墨たつぷりの佳作

準大賞 堀田廣泉さん 二尺八尺に五言律詩を制作、線質のよさは、まじめな性格が字に生きた佳作

準大賞 古川侃司さん かき出しから最後まで迫力がある 力強い線と躍動感が漲るすばらしい佳作

後記 スマップの世界に一つだけの花の詩の様に、賞のある人もない人も、出品者全員それぞれすばらしい 見て下さった方に伝わるなにかがあります。会長の作品は「静寂」新境地の字と共にまたひとまわりでかくなっている たのもしいです

第四十七回有根会書展 入賞者

芝堂大賞 山田千鶴

芝堂準大賞 日景洋子 堀田廣泉

大岡祥園 古川侃司 松下三雪

中日賞 伊藤祥子 滝川静香 鷲野春翠

東海テレビ賞 内山雅舟 西川爽風 余合寿風

第三十三回公募展入賞者 有根会賞 寺田貞心 美濃部純

中日賞 板倉芝恵 小田淳子 橋本瑞舟

東海テレビ賞 佐伍恵水 野口美枝 綾

特選 安藤桃舟 秀作 浅川良子 伊藤嘉子 大岩千夏

加藤眞佐子 木田三枝子 柴田律子 高見芝萌

内藤万記子 畑中吟風 古田美枝子 溝上廣舟

山田祥子 磯村香月 今西由美 神谷恵舟 神谷芝慶 榊原和風 清水華香 東野秋花 成田智香 藤浪淑子 前田恵風 森本純子 吉川佳子



第四回書初め公募展を終えて
 副理事長 本間翠眉
 平成二十九年一月十八日、二十一日まで愛知芸術文化センター十二階アトススペースG室にて書初め展と公募展が同室展示となりました。
 審査会場は松下英風会長の手配による東桜会館。広く明るい会場での優秀作品を決定。一九七点の優秀作品を決定。又塚本情報管理部長のご協力でパソコン導入により早く作業が終わりました。作品展示の二段掛けは見易かったです。なんと入場者数は二千三百名余、表彰式は厳粛かつスムーズに終える事が出来ました。
 最後にになりましたが、菊屋商店様、丸和様、協賛企業様、有根会の皆様様に厚く御礼申し上げます。

研修旅行

万葉千首完成五十年
 「鈴木翠軒の書」
 研修旅行に参加して
 青山芳柳

十一月三日、田原市博物館の「鈴木翠軒の書」記念展へ松下英風先生ご夫妻、加藤矢舟先生始め各教室の先生方、総勢三十九名で出発。
 博物館入口では、翠軒先生の書かれています様子、日常等のご様子をビデオ放映され、戦前は国定教科書の揮毫者として、戦後は日展の審査員等の要職を歴任。「禅牀夢美人」で日本芸術院賞を受賞され、書道界の頂点に立たれた。その書風は翠軒流と称されました。館内には、生涯にわたる傑作とされる「万葉千首」がところ狭しと飾られ、真筆を拝見しすばらしい世界を鑑賞する事ができ、とても幸せでした。又、松下芝堂先生の版木も見せて頂き、とても繊細な一本一本の線が美しく感激致しました。昼食は口ワジールホテル豊橋で、ランチバイキング、蟹など美味しいお料理をお腹一杯にとても満足でした。



その後、田原真如寺へ翠軒先生のお墓参りに、お墓には生花が手向けてあり、お墓参りをされる人が絶えないようです。「禅牀夢美人」の碑もあり感慨無量。そんな感激の中、帰路に着きました。
 多くの方々のご参加とご協力を頂き、とても有意義な研修旅行でした。ありがとうございました。

研修旅行

第三回有根会研修旅行
 奈良墨運堂と奈良散策
 にぎり墨体験

平成二十九年二月二十六日、参加者五十四名、観光バス二台で名古屋駅を出発。気持ちのいい青空の下、奈良公園で鹿とふれあい、東大寺大仏殿を拝観。奈良口イヤルホテルにて昼食の後、墨運堂に向かいました。
 墨の原料である煤・膠・香料のことや製造工程などを説明していただき、一人ずつにぎり墨を体験。職人さんから渡された墨は、あたたかく柔らかな感触でした。ビデオ鑑賞もあり、墨について詳しく知ることができました。自分の握った墨が届くのが楽しみです。
 帰路、車中ではビンゴ大会があり、お土産もいただきました。とても楽しく充実した一日となりました。



読売入賞入選有根祝賀会

平成二十八年十月八日
龍園本店

読売中部展が十一月となり、祝賀会も暑い最中ではなく十月に開催。松下英風会長はじめ加藤矢舟先生達のおかげで、多くの入賞入選者を輩出しました。
読売新聞社賞に黒野芝幹事がご入賞、喜びも一入、美味しい料理に舌鼓し、松下三雪幹事の司会で滞りなく進行、和やかで楽しい祝賀会となりました。



書展入賞者

◇改組新第三回日展
入選 松下英風
中尾芝菜

◇第三十三回読売書法展
読売新聞社賞 黒野芝香
特選 加藤香雪

秀逸 岡田愛子 奥村春翠
小林雅子 清水裕子

会友 阿知波江泉 岡島暁雲
木戸長山 遠山翔雅
富田春風 中根翠栄
夏目美沙 古川加奈子

入選 安藤聡美 伊藤信子
伊藤柳川 大野 彩
粕谷芳翠 壁谷由美
倉知葉舟 杉本牧泉
竹内聡美 中村智恵子
藤井秀堂 前野秋豊
柳澤孝子 山本智代子
鷺野春翠

◇第六十六回中日書道展
中日賞 倉知葉舟

ホームページ随時更新中
◇書道研究 有根会◇
どうぞご覧ください

平成二十九年年度事業計画

◇四月二十九日(祝・土)
総会・作品研究会 豊川稲荷

◇平成三十年
一月五日(金)〜八日(祝・月)

第四十八回有根会書展

第三十四回有根会公募展

第五回記念有根会書初め公募展

名古屋電気文化会館東西ギャラリー

◇一月七日(日)十時半
書初め公募展表彰式

◇一月八日(祝・月)
有根会書展・公募展
表彰式及び懇話会

◇研修旅行 企画中

編集後記

第6号は、内容を凝縮した会報としてお届けします。玉稿をお寄せいただいた先生方にお礼申し上げます。四月三日付、興文会会長に松下英風先生がご就任、お慶びを申し上げますと共に益々のご活躍を祈念し、会員一同結束して頑張る時かと思えます。更なる発展を願ってやみません。

編集委員

- 大野昭子 永谷恵子
- 小林雅子 加藤翠林
- 山田千鶴